

2024 年 7 月-LIFE 改定・施設居住費対応版

<対応内容（たんぽぽ）>

本書では、バージョンアップの主な対応内容について説明します。

<目次>

1. 令和 6 年 8 月からの基準費用額(居住費)の改正に対応	2
1-1. 施設標準契約額設定	3
1-2. 負担限度額認定証（該当する利用者のみ）	5
1-3. 利用者契約額履歴（該当する利用者のみ）	6
2. リハビリテーション計画書の様式変更に対応	7
3. リスト・帳票 日計一覧表の不具合を修正	11

※ 本書には、異なるシステム（サービス種）の画面を用いて説明している箇所があります。
お使いのシステムやサービス種に読み替えてご覧ください。

1. 令和 6 年 8 月からの基準費用額(居住費)の改正に対応

令和 6 年度の法改正により、令和 6 年 8 月 1 日から基準費用額(居住費)が一部改定されます。

(変更箇所は下表の下線部分)

令和 6 年 8 月提供分の請求を行う前に、基準費用額の設定内容の確認が必要です。

次ページ以降の作業を行ってください。

<改正後(令和 6 年 8 月～)>

		基準費用額 (日額)	負担限度額(日額) ※【 】:短期の場合			
			第 1 段階	第 2 段階	第 3 段階①	第 3 段階②
食費		1,445 円	300 円	390 円 【600 円】	650 円 【1,000 円】	1,360 円 【1,300 円】
居住費 (滞在費)	ユニット型個室	<u>2,066 円</u>	<u>880 円</u>	<u>880 円</u>	<u>1,370 円</u>	<u>1,370 円</u>
	ユニット型個室的多床室	<u>1,728 円</u>	<u>550 円</u>	<u>550 円</u>	<u>1,370 円</u>	<u>1,370 円</u>
	従来型個室 (特養等)	<u>1,231 円</u>	<u>380 円</u>	<u>480 円</u>	<u>880 円</u>	<u>880 円</u>
	従来型個室 (老健、医療院等)	<u>1,728 円</u>	<u>550 円</u>	<u>550 円</u>	<u>1,370 円</u>	<u>1,370 円</u>
	多床室 (特養等)	<u>915 円</u>	0 円	<u>430 円</u>	<u>430 円</u>	<u>430 円</u>
	多床室 (老健、医療院等)	<u>437 円</u>	0 円	<u>430 円</u>	<u>430 円</u>	<u>430 円</u>

1-1. 施設標準契約額設定

施設標準契約額設定について、バージョンアップ時に令和6年8月からの履歴が自動登録されます※。

施設標準契約額設定の設定内容をご確認ください。

※既に令和6年8月からの履歴が登録済みの場合や、施設標準契約額設定＞施設標準費用単価＞居住費＞日額(入所・短期)を事業所独自の金額で設定している場合は、自動登録されません。

<手順>

(1)「設定」をクリックし、「施設標準契約額設定」を開きます。

①「設定」をクリックします。

②「施設標準契約額設定」をクリックします。

(2)「適用期間」に「令和6年8月～」と表示されていることを確認し、「施設標準費用単価」の設定内容確認し、変更が必要な場合は内容を訂正します。

※「適用期間」に令和6年8月より前の年月が表示されている場合は、次ページの **ワンポイント** をご覧

①「適用期間」に「令和6年8月～」と表示されていることを確認します。

②設定内容を確認します。

適用期間: 令和6年8月～

施設標準費用単価

食費(日額)

入所・短期	1日単価: 1445 円	通所	1日単価: 円
朝食:	220 円	朝食:	円
昼食:	500 円	昼食:	円
夕食:	725 円	夕食:	円

居住費

日額(入所・短期)	月額(入所)
ユニット型個室: 2066 円	ユニット型個室: 円
ユニット型多床室: 1728 円	ユニット型多床室: 円
従来型個室: 1728 円	従来型個室: 円
多床室: 437 円	多床室: 円

費用計算方法

食費(レセプト・利用料共通)

入所: 1日で計算

短期: 1食ごと計算

通所: 1食ごと計算

居住費(利用料請求書)

適用する居室区分: 実際の居室

月額計算方法: ひと月を日額から計算する

施設標準負担額単価(日額)

利用者負担第1段階		利用者負担第2段階		利用者負担第3段階	
食費(入所):	300 円	食費(入所):	390 円	食費(入所):	650 円 ① 1360 円 ②
食費(短期):	300 円	食費(短期):	600 円	食費(短期):	1000 円 ① 1300 円 ②
ユニット型個室:	880 円	ユニット型個室:	880 円	ユニット型個室:	1370 円 ① 1370 円 ②
ユニット型多床室:	550 円	ユニット型多床室:	550 円	ユニット型多床室:	1370 円 ① 1370 円 ②
従来型個室:	550 円	従来型個室:	550 円	従来型個室:	1370 円 ① 1370 円 ②
多床室:	0 円	多床室:	430 円	多床室:	430 円 ① 430 円 ②

(3)「登録」をクリックし、「閉じる」をクリックします。

ワンポイント

- ・「適用期間」に令和 6 年 8 月より前の年月が表示されている場合
「令和 6 年 8 月～」の履歴を新規追加します。

<手順>

1. 「新規追加」ボタンをクリックし、適用開始期間「令和 6 年 8 月」と入力して「決定」をクリックします。

2. 「適用開始年月: 令和 6 年 8 月の履歴を新規追加します。よろしいですか？」のメッセージで「はい」をクリックします。続けて「前回の履歴をコピーします。」と表示された場合は、「OK」をクリックします。

3. 「基準単価取得」をクリックします。

4. 前ページの手順(2)を行ってください。

1-2. 負担限度額認定証（該当する利用者のみ）

個人台帳の「負担限度額認定証」について、バージョンアップ時に「適用年月日」が「令和 6 年 8 月 1 日」の履歴が自動登録されます。負担限度額認定証の設定内容をご確認ください。

《 負担限度額認定証 》 ※ この情報は他のシステムと共有しています

基本情報

本人情報

家族情報

利用料

契約情報

事業所契約履歴

入退所履歴

ベッド利用履歴

居宅レフト履歴

利用者契約額履歴

介護保険

介護保険証

居宅支援事業所

負担割合証

負担限度額認定証

社福軽減確認証

住所地特例

公費情報

公費受給者証

ボタンを隠す

No.	適用年月日	有効期限	食費	ユニット個室	ユニット多床室	従来(特)	従来(老療)	多床室
2	R 6/ 8/ 1		390、600	880	550	480	550	430
1	R 3/ 8/ 1	R 6/ 7/ 31	390、600	820	490	420	490	370

新規(N)

「適用年月日」が「令和 6 年 8 月 1 日」の履歴が自動登録されます。

適用年月日: 令和 6 年 8 月 1 日

有効期限: 令和 年 月 日

利用者負担区分: 利用者負担第 2 段階 限度額取得

履歴登録(S)

戻る(B)

負担限度額(日額)

食費(入所) 390 円

食費(短期): 600 円

ユニット型個室: 880 円

ユニット型個室的多床室: 550 円

従来型個室(特養等): 480 円

従来型個室(老健・療養等): 550 円

多床室: 430 円

特定入所者介護サービス費

☐ 食費は算定しない

☐ 居住費は算定しない

居住費について、法改正後の負担限度額が表示されます。

ワンポイント

- バージョンアップ時点で「令和 6 年 8 月 1 日」をまたぐ履歴の登録がない利用者については自動登録されません。
- 「適用年月日」が「令和 6 年 8 月 1 日」以降の履歴がすでに登録されている場合は、自動登録されません。履歴の内容を確認し、必要に応じて変更を行ってください。
- 境界層の場合など、負担限度額(日額)の「ユニット型個室」～「多床室」の金額を変更している利用者については自動登録されません。必要に応じて令和 6 年 8 月からの履歴を登録してください。

1-3. 利用者契約額履歴（該当する利用者のみ）

個人台帳の「利用者契約額履歴」について、バージョンアップ時に「開始年月日」が「令和 6 年 8 月 1 日」の履歴が自動登録されます。利用者契約額履歴の設定内容をご確認ください。

《 利用者契約額履歴 》

No.	契約期間	食費	朝食	昼食	夕食	コ型	コ型多	従来型個室	多床室	負担額
2	R 6/ 8/ 1 ~	1600	400	500	700	2066	1728	1231	915	
1	R 5/ 8/ 1 ~ R 5/ 7/ 31	1600	400	500	700	2066	1666	1171	635	

「開始年月日」が「令和 6 年 8 月 1 日」の履歴が自動登録されます。

開始年月日: 令和 6 年 8 月 1 日
終了年月日: 令和 年 月 日

契約費用額
食費(月額)
入所・短期
1日単価: 1600 円
朝食: 400 円
昼食: 500 円
夕食: 700 円
通所
1日単価: 0 円
朝食: 0 円
昼食: 500 円
夕食: 0 円

利用者負担区分:
利用者負担第2段階
施設標準額取得

居住費
月額(入所・短期)
ユニット型個室: 2066 円
ユニット型多床室: 1728 円
従来型個室: 1231 円
多床室: 915 円
月額(入所)
ユニット型個室: 0 円
ユニット型多床室: 0 円
従来型個室: 0 円
多床室: 0 円

居住費について、法改正後の金額が表示されます。

契約負担限度額(月額)
認定証負担限度額取得

食費(入所)	390 円
食費(短期)	600 円
ユニット型個室	880 円
ユニット型多床室	550 円
従来型個室	480 円
多床室	430 円

ボタンを隠す

ワンポイント

- ・バージョンアップ時点で「令和 6 年 8 月 1 日」をまたぐ履歴の登録がない利用者については自動登録されません。
- ・「開始年月日」が「令和 6 年 8 月 1 日」以降の履歴がすでに登録されている場合は、自動登録されません。
履歴の内容を確認し、必要に応じて変更を行ってください。
- ・利用者契約額履歴＞契約費用額＞居住費＞月額(入所・短期)を独自の金額で設定している場合は、自動登録されません。
- ・境界層の場合など、契約負担限度額(月額)の「ユニット型個室」～「多床室」の金額を変更している利用者については、「認定証負担限度額取得」ボタンをクリックして負担限度額を再取得してください。

2. リハビリテーション計画書の様式変更に対応

・「リハビリテーション計画書」の様式変更に対応しました。

＜リハビリテーション計画書（別紙様式2-2-1）＞

事業所番号 _____ リハビリテーション計画書

入院 □ 外来 □ 訪問 □ 通所 □ 入所 評価日： _____ 年 ____ 月 ____ 日

氏名： あさがお 直美 様 性別： 男 ・ ☒ 女 生年月日： 昭和30 年 6 月 5 日 (____ 歳) □要支援 □要介護
リハビリテーション担当医 _____ 担当 _____ (□PT □OT □ST □看護職員 □その他従事者(____))

■本人、家族等の希望（本人のしたい又はできるようになりたい生活の希望、家族が支援できること等）

■健康状態、経過
原因疾患： _____ 発症日・受傷日： _____ 年 ____ 月 ____ 日 直近の入院日： _____ 年 ____ 月 ____ 日 直近の退院日： _____ 年 ____ 月 ____ 日
治療経過（手術がある場合は手術日・術式等）：

合併症：
□脳血管疾患 □骨折 □脳虚性肺炎 □うつ病性不安 □厚膜性肺炎 □糖尿病 □高血圧症 □骨粗しょう症 □関節リウマチ □がん □うつ病 □認知症 □褥瘡
※上記以外の疾患 □神経痛 □運動器疾患 □呼吸器疾患 □循環器疾患 □消化器疾患 □腎臓病 □内分泌疾患 □皮膚疾患 □精神疾患 □その他 (____)
コントロール状態：
これまでのリハビリテーションの実施状況（プログラムの実施内容、頻度、量等）：

目標設定等支援・管理シート：□あり □なし 障害高齢者の自立度：自立、J1、J2、A1、A2、B1、B2、C1、C2 認知症高齢者の自立度判定基準：自立、I、IIa、IIb、IIIa、IIIb、IV、M

■心身機能・構造

項目	現在の状況	活動への支障	特記事項(改善の見込み含む)
筋力低下			
麻痺			
感覚機能障害			
関節可動域制限			
授食嚥下障害			
失音症・聴覚障害			
視覚障害			
記憶障害			
高次脳機能障害 ()			
歩行障害			
疼痛			
精神行動症状(BPS-D)			
□6分間歩行試験 □TUG Test □尿量管理			
COMBSE OHDS-R			
コミュニケーション の状況			

■活動(基本動作)

項目	リハビリ開始時点	現在の状況	特記事項(改善の見込み含む)
寝返り			
起き上がり			
座位の保持			
立ち上がり			
立位の保持			

■活動(ADL)(※「している」状況について記載する)

項目	リハビリ開始時点	現在の状況	特記事項(改善の見込み含む)
食事			
イスとベッド間の移乗			
整容			
トイレ動作			
入浴			
平地歩行			
階段昇降			
更衣			
排泄コントロール			
排便コントロール			
合計点			

■リハビリテーションの短期目標(今後3ヶ月)

(心身機能)

(活動)

(参加)

■リハビリテーションの方針(今後3ヶ月間)

■リハビリテーション実施上の留意点
(開始前・訓練中の留意事項、運動強度・負荷量等)

■本人・家族への生活指導の内容(自主トレ指導含む)

■リハビリテーションの見直し・継続理由

■リハビリテーションの終了目安
(終了の目安となる時期： ____ 月後)

利用者・ご家族への説明： _____ 年 ____ 月 ____ 日

特記事項：

次ページへ続く

- ・入力時の様式選択に「令和6年4月」を追加しました。

バージョンアップ以降は、様式区分を「令和6年4月様式」を選択して入力してください。

【手順】

- (1) メイン画面「利用者情報管理」で利用者を選択し、「リハビリ計画書」タブをクリック、「リハビリ計画書」ボタンをクリックします。

①利用者を選択します。

②「リハビリ計画書」タブをクリックします。

③「リハビリ計画書」をクリックします。

- (2) 「リハビリテーション計画書の選択」画面が表示されますので、計画作成年月日を入力し、様式「令和6年4月様式」を選び、「アセスメント」または「計画」をクリックし、入力してください。

①作成年月日を入力します。

②「令和6年4月様式」を選択します。
※厚生労働省の新LIFEは「令和3年4月様式」と「平成30年4月様式」は取込できません。

③クリックします。

お願い

今回のバージョンアップ処理により、作成日が令和6年4月1日以降の計画書は新様式「令和6年4月様式」にデータを移行しています。

作成日は「令和3年4月様式」の日付を1日後にずらしたものになります。

例) 令和6年7月10日に作成のものは、令和6年7月11日になります。

ただし、移行できない項目もありますので、令和6年4月1日以降の計画書については、内容を確認し、空欄の箇所については入力をお願いします。

- ・傷病名の入力は、「原因疾病」をクリックし、「傷病名コード選択」から病名を検索してください。

■健康状態、経過

原因疾病 ①クリックします。

傷病名コード： ②「傷病名コード選択」をクリックします。

直近の入院日： 令和 年 月 日 ※年月のみの入力可

直近の退院日： 令和 年 月 日 ※年月のみの入力可

傷病名コード選択(X)

傷病名選択(Y)

事例文選択(Z)

お願い

科学的介護情報システム LIFE（厚生労働省）は、病名コードが「ICD10」の場合、CSV 取り込み時にエラーになり、取り込みできません。

バージョンアップ前から、病名コードを「ICD10」（アルファベットと数字で構成されるコード）で入力していた場合は、「傷病名コード選択」から病名を検索して、傷病名コードを入れ直してください。

■健康状態、経過

原因疾病

傷病名コード： I63

脳梗塞

ICD10（アルファベットと数字で構成されるコード）の場合は新 LIFE 対応不可

■健康状態、経過

原因疾病

傷病名コード： 8838708

脳梗塞

上記手順で傷病名コード（数字7桁）にしてください。

<通所：リハビリテーションマネジメント加算（ハ）

入所：リハビリテーションマネジメント計画書情報加算Ⅰを算定する場合>

リハビリテーション計画書（アセスメント）画面の「リハ・個別機能、栄養、口腔の一体的取り組み」にチェックを付けてください。

リハビリテーション計画書（アセスメント）（令和6年4月様式）

設定(M) 取り込み(T) LIFE入力チェック(L)

利用者番号: 0000000004 氏名: たんぽぽ 恵美子

計画作成日: 令和 6 年 7 月 15 日 区分: ☐ 入院 ☐ 外来 ☒ 訪問 ☐ 通所 ☐ 入所

評価日: 令和 6 年 7 月 15 日 ☒ リハ・個別機能、栄養、口腔の一体的取り組み

リハ担当医: 担当:

希望・状態 | 心身機能 | 活動(動作) | 活動(ADL) | リハ目標 | リハ方針 | 社会参加 | 活動と参加

※アセスメント画面のみ

チェックを付けてください。

3. リスト・帳票 日計一覧表の不具合を修正

リスト・統計＞統計＞「日計一覧表」について、「通所リハマネジメント加算 31」「通所リハマネジメント加算 32」「通所リハマネジメント加算 4」が「通所者」としてカウントされる不具合を修正しました。

ご案内は以上です。

＜お問い合わせ＞

ご不明な点等がございましたら、サポートセンターまでお問い合わせください。

TEL 0120-036-653

弊社ホームページでも、お問い合わせを受付しております。

システムより「カスタマサポート」をクリック、またはQRコードをスキャン



製造・販売：株式会社コンダクト